

## 2023 年度 マンスリーレポート No. 101

8月1日、柏木が勤怠管理システム(KUOS)の説明会を行った(8月は1日/2日/4日/9日/10日/17日/21日/23日/24日/25日の10回、質疑応答を含めて毎回1~2時間)。

8月2日、片山が看護師特定行為研修のシミュレータ訓練を支援した。片山が第6学年臨床実習後 OSCE 再試験のシミュレータ使用を支援した。

8月3日、山田が第4回医学研究科教育ワークショップに参加した。

8月4日、医学部長が医学教育ビジョン「教員の医学教育への積極的参加を促し医学科の教育水準をより一層高める」を達成するための「教育FDシリーズ」(製作は山田と柏木)を通知し、改訂コアカリに関するオンライン講座を教員560人が受講することになった。片山が看護師特定行為研修の胸部解剖学習(XR技術使用)と看護学科オープンキャンパスの事前研修(教員と学生、聴診シミュレータ、8/7も)を担当した。第52回水の祭典久留米まつり「1万人のそろばん総踊り」が通常開催され、本学PRと学内交流促進を目的とした久留米大学踊り隊(広報室が企画、学生/教職員80名が参加)に安達が参加した。

8月5日、山田が佐賀整形外科手術侵襲・疼痛研究会の特別講演「神経障害性疼痛に対する薬物療法と整形外科的アプローチ：多職種連携の重要性」を担当した(ハイブリッド)。

8月7日~8日、片山が看護師特定行為研修の直腸診(シミュレータ使用)を指導した。

8月9日、改訂コアカリに沿ってカリキュラム編成方針を見直すことを目的に、コアカリ実態調査(教務委員長・カリキュラム委員長)が配信され、安達が医療概説と医療倫理学について回答した。大学病院の臨床研修医選考試験が行われ、安達が面接を担当した(Web)。片山が看護師特定行為評価試験のシミュレータ使用を支援した。

8月14日、医学教育分野別評価の年次報告書(2023年度)の三役査読が終わり、日本医学教育評価機構(JACME)に文書と根拠資料を電子版とともに提出した(印刷や製本は庶務課)。

8月17日~18日、田主丸中央病院(7/10に大雨で浸水被害)の新人看護師BLS研修(豪雨災害対応を含む)が本学で実施され、片山がシミュレータ使用を支援した。

8月18日、山田がJACME評価員養成ワークショップに参加した(Web)。

8月24日~25日、片山が大学見本市2023イノベーション・ジャパン(科学技術振興機構)のシーズ展示(健康/医療)に「XR技術応用による医学教育シミュレーションシステム」を出展して会場来訪者に説明した(東京)。安達が医療倫理学の再試験を担当した。

8月26日(土)、第22回日本VR医学会学術大会に参加した(大阪)。

8月25日、教職員のコロナ特別休暇(感染者/濃厚接触者)の9月末終了が通知された。

8月27日、第364回筑後川花火大会が開催された。安全を最優先にした大会となり、時期が8月初旬から下旬に変更され、18,000発/90分が15,000発/70分に短縮となった。

8月30日、医学部医療検査学科の設置が文科省に認可された(メディカルサイエンスに精通した次世代型臨床検査技師を養成、入学定員74名、開設予定2024年4月)。第2学年の地域医療実習(富永教授)のための臨床技能の教育動画(医療面接/胸部診察/マスク換気と気管挿管で約20分)の撮影を柏木/山田/片山がトレセンで支援した。

\*クリニカルスキル・トレーニングセンターの利用状況 下線は土日祝日

- ・ CV カテ挿入トレーニング(SICU 医師) 8/23
- ・ 気管挿管トレーニング(SICU 医師) 8/23
- ・ CV カテ挿入トレーニング(救命医師) 8/28
- ・ 看護師特定行為研修(看護部) 8/1、8/2
- ・ 看護師特定行為研修(認定看護師教育センター) 8/4、8/7、8/8
- ・ 看護師特定行為評価試験(認定看護師教育センター) 8/9
- ・ 田主丸中央病院新人看護師 BLS 研修(看護部) 8/17、8/18
- ・ 多重課題研修(病棟看護師) 8/21
- ・ BLS 演習(病棟看護師) 8/21、8/22、8/23、8/30、8/31
- ・ 看護学科オープンキャンパス事前研修(看護学科) 8/4
- ・ 看護学科オープンキャンパス(看護学科) 8/6

文責：安達洋祐